

西綾瀬だより

平成十年
八月号

暑い日が続きます。
栄養と睡眠を充分にと
り、この夏を乗り切り
ましょう。



《水虫》
水虫は、とてもやつかいで治りにくい病気です。

水虫の原因は白癬菌です。

白癬菌は、皮膚の角質、爪、

毛に感染します。白癬菌は、高温多湿

を好み、皮膚から離れても高温多湿の

環境下では数カ月から一年は生存可能

といわれています。

感染するには、その人の状態も関係

してきます。皮膚に傷があったり、糖

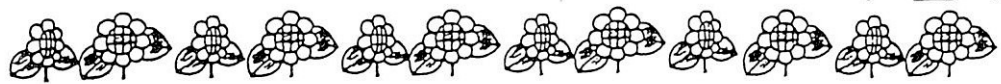
尿病や免疫不全などがあると、感染しや

すくなります。また副腎皮質ホルモン

薬の外用、内服も感染しやすい原因の

ひとつです。その人の抵抗力が低下し

ていると感染しやすくなります。



☆水虫には3つの型

①小水疱型：水ぶくれができ、

非常にかゆくなるタイプ。

②趾間型：指の間が湿潤し

ふやけて白くなるタイプ。かゆくなる。

③角化型：皮膚が厚く硬くなるタイプ。

かゆみは少ない。

☆水虫の診断は専門医に

水虫と知らずに違う薬をつけると悪化し

てしまいます。水虫の種類、症状によって

も塗る薬が違ってきます。必ず専門医に

みてもらい正しい治療を行いましょう。



☆感染と悪化を防ぐ

- 皮膚を清潔にして乾燥した状態を保つ。
- 靴下は小まめに取り替える。風呂上がりには、足をよく乾かしてから清潔な靴下をはくようにする。
- 履物はその人専用にする。
- バスマットは感染源となりやすいので洗濯を小まめにするなど清潔を保つ。水虫の人が使ったマットは別にする。

※センターでの入浴の際も水虫予防のため
替えの靴下を必ずご用意してください。

